

Oh!Me

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】



新毎日新聞

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.504・2月27日号 毎週木曜発行 **4面にプレゼント情報!**

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数:100,000部
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5



オルガニスト
じょう な お み
城 奈緒美さん
(近江八幡市在住)

素敵な人

伝えたい パイプオルガンの魅力 心の底まで響く音色

2000年以上の歴史を持ち、西洋音楽の原点である教会音楽に多大な影響を与えたパイプオルガン。この楽器の魅力を広めることをライフワークにしているのが城奈緒美さんだ。日本のオルガン伝来の地である近江八幡市安土町の文芸セナリヨで専属オルガニストとして幅広く演奏するかたわら、持ち運びができるポルタティブオルガンを使って、市内の小学校などでの「お出掛け演奏会」にも力を注いでいる。

代までさまざまな人たちに教えるとともに、8年前から持ち運びができるポルタティブオルガンを使って市内の小学校などに出張。演奏だけでなくオルガンのしくみや歴史などを説明する「お話」にも力を注いでいる。

「ぜひ一度本物のパイプオルガンの演奏を聴いてみてください。そしてこの素晴らしい“空気感”を感じ取ってください。百聞は一「聴」にしかず。座る場所によって聴こえ方が違いますので、何度も聴き、お気に入りの場所を見つけて楽しんでください」(取材・澤井)

詳しくは www.gaido.jp/suteki

ピアノをしのぐ長い歴史

4歳からピアノを始め、ピアニストになることが夢だった。しかし、大学の音楽学部に入學して選んだのはパイプオルガン。大学で初めて接し、たちまちここに変わった。

魅力はまず、見た目。美しく威風堂々としていて、これがあるだけで会場の雰囲気が違う。そして、音色。ピアノとフルートを合わせたような音は心地良く、心の底まで響いた。何十人かかっても出せない大音量や、柔らかい音も出せる。さらに音の幅が広く、1人でもアンサンブルができる。初めて聴いてその心地良さに酔った。

「特に魅力なのは足ペダルで出す音です。世界中にある全ての楽器の中で一番低い音を

出すことができ、重厚感に圧倒されます。手の指10本と足のつま先、かかとを使って1人で14の音を出すことも可能です」ピアノの歴史が300年ほどなのに対し、パイプオルガンの起源は2000年前までさかのぼる。西洋ではパイプオルガンが身近だ。

ただ、パイプオルガンの演奏を志したもの、初めての楽器であり簡単ではなかった。ピアノの楽譜は2段譜だが、パイプ

オルガンは足ペダルの楽譜が加わるので3段譜。足にも重要な役割があり、ペダルの操作に慣れるのに苦労した。練習を重ねて克服するしかなかった。

オルガン伝来の地で

大学の卒業が間近になって、旧安土町(現近江八幡市)がオルガン奏者を募集しているのを知った。すぐ

に「ここしかない!」と思った。

安土は、日本のオルガン伝来の地だ。16世紀に織田信長が築いた安土は、イエズス会の宣教師たちが信長に許しを得てキリスト教の神学校「セナリヨ」を開校し、日本で最初にオルガンを持ち込んだ。

赴任先はこの神学校の名前にちなんで名付けられた文化施設「文芸セナリヨ」。パイプ数2093本のパイプオルガンが設置されている。専属オルガニストとして演奏のかたわら、古いオルガンを見にスペインやイギリスに出掛けた。さらに、滋賀大学大学院に社会人入学し、2年間「文化経済学」を学んだ。

演奏だけでなく「お話」も

演奏はもちろんだが、パイプオルガンを社会に広める活動にも力を注いでいる。オルガン教室で、中学生から70歳



「お出掛け演奏会」の様子

3/21
(金・祝)

オルガン教室発表会

【出演】文芸セナリヨオルガン教室受講生16・17期生
【レッスン指導】久保田真矢、城奈緒美(オルガニスト)

- 場所:安土文芸セナリヨ(近江八幡市安土町桑実寺777)
- 開演:13:30(開場13:00)
- 料金:入場無料(要整理券)

安土文芸セナリヨ

●0748-46-6507
●bungei@bungei.or.jp

滋賀生活情報紙「Oh!Me」はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。
毎日新聞のご購読申し込みは
フリーダイヤル 0120-468-012
マイニチ

伍代夏子

演歌の祭典 in 野洲

7/21 2014年
(祝・月)

1回目/14:00開演
(13:30開場)
2回目/18:00開演
(17:30開場)

前売一般 5,800円
3階 4,800円

※当日券は各500円増

※未就学児童と保護者の方は親子席をご利用ください。

全席指定



特別ゲスト
三山ひろし



特別ゲスト
林よしこ

3/9(日)一般発売

野洲文化ホールでは…窓口販売⇒9時開始、電話予約⇒10時開始

【会場・お問合せ】

野洲文化ホール

〒520-2331 滋賀県野洲市小篠原214番地

TEL.077-587-1950

<http://www.yasu-bs.jp/>

9:00~17:00/月曜休館 [アクセス] JR新快速なら京都駅から26分。大阪駅から56分。野洲駅南口から徒歩3分!

御来場者の皆様に、
伍代夏子新曲『女のまこと』CDを
プレゼント!!

演歌の祭典



第1部完売、第2部のみ販売

3/15(土)

一般 6,000円
3階 5,000円
※当日券は各500円増
※未就学児童と保護者の方は3階席をご利用ください。

【第1部】14:00開演(13:30開場) 完売御礼

【第2部】18:00開演(17:30開場)

レイト

国野洲文化ホール…☎077-587-1950 ☎さざなみホール…☎077-589-3111
BBCびわこ放送…☎077-524-0153(平日10時~17時)
ローソンチケット…☎0570-084-005 ☎CNプレイガイド…☎0570-08-9999